



## 包括支援センターだより

～住み慣れた地域で安心して暮らしていくために～  
あなたも認知症サポーターになりませんか



村上市で平成26年度に新たに介護保険の認定を受けた人の要因として、最も多いのが「認知症」です。ますます身近な病気になっている「認知症」ですが、実際にこの病気を正しく理解している人は、あまり多くないのが現実です。

市では、認知症の人や周囲の人たちが安心して暮らせる地域を目指し、「認知症サポーター養成講座」を行っています。この講座では、「認知症」について正しく理解し、認知症の人と接するときの心構えや地域で支援できることなどを学び「認知症サポーター」になることができます。



受講するともらえる認知症サポーターブレスレット  
(オレンジ色)

現在、全国で認知症サポーターは667万人を超え、市内でも3,727人がサポーターになっています。認知症サポーターは特別なことをする人ではありません。近隣の認知症の人や家族を暖かく見守り、自分なりのお手伝いを行う応援者です。

講座は、地域や職場、学校など、どの団体でも随時受講することができます。参加者の年齢も問いません。社員研修として実施する企業もあります。ぜひ、受講して地域を支える一員となってみませんか。

### 介護者のつどい

地区	村上	神林
名称	介護者のつどい	まつかぜカフェ
と き	3月17日(木)	3月5日(土)
	午後1時30分～3時30分	午後1時30分～3時
ところ	市役所本庁 相談室	認知症高齢者 グループホームまつかぜ
対象者	介護者	介護者・本人
参加費	無料	
申し込み	3月14日(月)までに ご連絡ください。	事前申し込みは 必要ありません。

### 小川小学校で行った認知症サポーター講座



小川小学校の5、6年生を対象に授業で講座を行いました。

児童からは「おばあちゃんと同じことを言っても、強く当たらないで、やさしく言ってあげればよいと分かりました」という感想や、先生から「学んだことを家庭や地域で、すぐに生かせるので、思いやりの気持ちを育てることにつながります」という意見をいただきました。



●申し込み・問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111 (内線365)  
または各支所地域振興課地域福祉室